（別紙）

評価基準

【　評価項目　】　評価事項	仕様書 関連部分	配点
【　① 会社概要　】		
・会社の外国語教育に対する理念が本業務の目的と合致しているか。 ・本市設置（または設置予定）の営業所及びスタッフの体制は十分か。 ・業務全体を円滑に進められると判断できる程度の派遣実績があるか。	―	15
【　② ALT の採用・派遣体制　】		
・資格要件（指導能力、身元保証等）を満たす ALT を採用する体制について具体的な計画があるか。 ・本業務遂行に必要な ALT を十分に確保できる計画や体制が整っているか。 ・こども性暴力防止法に係る採用時の適格性確認、研修及び発生時の対応体制が整備されているか。	10(1)～(6) 11(1)～(4)	15
【　③ ALT に対する研修・研究体制　】		
・ALT の採用から派遣までの期間において、外国語指導等に関する研修体制は整っているか。 ・ALT の派遣期間中、本業務遂行に必要なスキルを習得するための定期的な研修が計画されているか。 ・コンプライアンスに関する研修体制は整っているか。 ・英語指導法、教材開発、レッスンプラン等に関する研究体制は整っているか。	10(3)～(6) 11(1)(2)	20
【　④ ALT の管理体制　】		
・勤務時間や社会保険への加入など、ALT の労務環境を適切に管理しているか。 ・ALT の住居などの生活面やメンタルヘルス対策などのサポート体制は整っているか。 ・ALT の勤務評価及び評価後の指導体制は整っているか。 ・ALT が欠勤・遅刻等をした場合、及び学校からの要望・苦情などがあった場合の対応体制は整っているか。 ・教育委員会との連絡体制は整っているか。	11(1)(3)(4)	20
【　⑤ 危機管理体制　】		
・ALT のトラブル、事故発生時の速やかな対応体制は整っているか。 ・欠員を生じさせない工夫、欠員が生じた場合の対応体制は整っているか。 ・不祥事防止対策及び不祥事への対応体制は整っているか。	11(1)(3)(4) 13(1)(2)	15
【　⑥ 独自提案　】		
・授業内外での ALT の活用について効果的な提案がなされているか。 ・小学校外国語活用及び外国語科に関わる効果的な独自教材プログラム等の提案がなされているか。（例：オンライン国際交流の活用等） ・「仙台国際探究ラボ」における ALT 交流事業において、独自性及び実効性のある提案がなされているか。	8(1)～(9)	10
【　⑦ 価格の妥当性　】		
・事業内容と見積書の整合性がとれているか。 ・事業を行うために必要な経費は具体的に見積もられており、適性且つ合理的なものになっているか。	―	5